

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL→

News Letter

2024 年 10 月 10 日

日本うどん協会の賛助会員として

小麦刈体験にご招待

食の感動体験を提供する株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也、以下「トリドール HD」）は、讃岐うどんの手づくり・できたての感動を広めたいという思いから丸亀製麺を創業しました。

そのため丸亀製麺は、一般社団法人日本うどん協会の賛助会員として初期からその活動に賛同・参画しています。日本うどん協会は、伝統あるうどんの文化を守るために発足し、会員が協力しあい更なるうどん文化の進化を応援することを目指した組織です。

トリドール HD では丸亀市の離島「讃岐広島（広島の通称名）」にて、社員が昔ながらの方法で「さぬきの夢 2000」という品種の小麦を栽培しており、2024 年 6 月 3・4 日には、この小麦畑に日本うどん協会の会員の皆さまをお招きし、小麦の収穫を行いました。





■日本うどん協会の取り組み

ホームページ：<https://japanudon.com/know/>

うどん屋を守る活動

多くの個人店では、つくり手が年齢を重ねるにつれ体力が落ち、営業時間が短縮し、その結果、収益の減少が予想されています。（一方、経験と知識は積み重なっていきます）そのため、年齢を重ねていったとしても、飲食「以外」の手段で少しでも収益を上げられる取り組みが重要

です。例えば、うどん教室等のイベントを全国で開催するなど、知識や経験、技術を活かす場づくりを行い、食べるだけではない、うどんの魅力を発信・普及する活動を行いたいと考えています。



うどん屋を伝える活動

「うどん屋の経営」の楽しさを伝えたいと思っています。うどん屋をやってみたいと思っても、「でもどこで修業するの?」「仕入業者は?」「どこに店舗工事を依頼するの?」と、何から始めたら良いのか分からない方も多いのではないのでしょうか。そういった職人希望の方や、うどん屋の開業を希望する方など、これからの方の力に

なりたいと思っています。うどん屋開業希望者を対象に、経営者向けのワークショップやセミナー等を開催します。

【コメント】一般社団法人日本うどん協会様より

この度は、私どもの立ち上げました日本うどん協会にご入会頂き、誠にありがとうございます。丸亀製麺さんには、協会スタート前の構想期から仲良くして頂き、協会を立ち上げる際にもお忙しい中説明会に足を運んで頂き、うどん屋だけでなく製粉会社や蒲鉾屋等の地元企業とも積極的に親交を深めて下さり、感謝しかありません。丸亀市在住のトリドールさんの社員さんは、一緒にうどん屋Tシャツのプリントに登場して下さったり、丸亀製麺として協会主催のスタンプラリーに参加して下さいたり、香川のうどん屋メンバーとして無くてはならない存在となっております。

※左上がトリドールの木村さんです



これからも丸亀製麺さんには、個人店の集まりである私達では見えない視点でのご意見や、出来ない展開の提案を期待しています。お互いの持っていない所を補完出来る存在になれば嬉しいです。本当に頼もしい仲間が出来て心強いです！丸亀製麺さんは日本全国に店舗展開され、うどんと言う食べ物を全国どこでも気軽に食べられる日常食として普及して下さいました。お腹が空いた時に、一人でも誰かと一緒でも、丸亀製麺さんへ行けば美味しいうどんが気軽に食べられる！そんな、みんなの選択肢に自然に「うどん」が出て来る様に、今後もご発展ご活躍を日本うどん協会会員一同、心から応援しております。

トリドールグループはこれからも、地域や社会の皆様から信頼され、企業市民としての責任を果たすため、社会課題に向き合い、CSV活動を続けていきます。

トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探索し続けています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。